

6月のてがたんは雨のため中止になったので、観察会下見の記録でレポートを作成しました。次回7月の「てがたん」は7月14日(土)で「生き物から見たてがたんコースの環境」がテーマです。ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。
*市民スタッフの方へ 次回のてがたん下見&打ち合わせは7月7日(土)です。よろしくお願いいたします。

6月の下見コースと内容

- コース：鳥の博物館→フジ棚前の水田→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気 2012年6月2日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 市民スタッフ 11名(伊東茂子、岡廣志、加藤文雄、蒲田知子、木村稔、窪田憲史、玄地昭八、小泉伸夫、須貝基康、松村定雄、水上香苗)
- 鳥博職員 3名(塩田いづみ、染谷実紀、村松和行)

観察記録 — 6月下見で観察した生き物リスト—

【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ウ科：カワウ/サギ科：アオサギ、コサギ/カモ科：カルガモ/クイナ科：オオバン、バン/ハト科：キジバト/
ツバメ科：ツバメ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ウグイス科：ウグイス/シジュウカラ科：シジュウカラ/
ホオジロ科：ホオジロ/アトリ科：カワラヒワ/ハタオリドリ科：スズメ/ムクドリ科：ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス/
外来種や家禽：コブハクチョウ

【魚類】

ドジョウ科：ドジョウ/ハゼ科：トウヨシノボリ

【貝】

タニシ科：ヒメタニシ/サカマキガイ科：サカマキガイ

【ヒル】

イシビル科：ナミイシビル

【両生類】

ヒキガエル科：アズマヒキガエル(幼生)/アマガエル科：ニホンアマガエル/アオガエル科：シュレーゲルアオガエル(声)/
ウシガエル科：ウシガエル/ダルマガエル科：トウキョウダルマガエル

【昆虫・クモ】

ハチの仲間：ハグロハバチ(幼虫)/チョウ・ガの仲間：アゲハ、モンシロチョウ、スジグロシロチョウ、キチョウ/ハエの仲間：ミズアブ(種不明)/
カメムシの仲間：アメンボ、ヒメアメンボ、ノコギリカメムシ、マルカメムシ、コオイムシ、ヨコヅナサシガメ、ツツジグンバイ/甲虫の仲間：
コガタリハムシ、ジュウサンホシテントウ、コフキゾウムシ/クモの仲間：タナゴモ(種不明)、キバラコモリグモ、オニグモ(種不明)、
カラスハエトリ、ゴミグモ(種不明)/バッタの仲間：コバネイナゴ(幼虫)、ショウリョウバッタ(幼虫)、ヒメギス(幼虫)/トンボの仲間：
アキアカネ(ヤゴ)

【花】

キク科：セイヨウタンポポ、オオジシバリ、ノゲシ、オニノゲシ、ハハコグサ、ハルジオン、ヤブタバコ/アブラナ科：オランダガラシ/
マメ科：カラスノエンドウ/ベンケイソウ科：コモチマンネングサ/ゴマノハグサ科：オオイヌノフグリ、タチイヌノフグリ、ムラサキサギゴケ/
カヤツリグサ科：カヤツリグサ/カタバミ科：カタバミ、オッタチカタバミ、アカカタバミ、ムラサキカタバミ/ナス科：イヌホオズキ/
ラン科：シラン(植栽)/イネ科：コバンソウ、チガヤ、ヒエガエリ、カモジグサ/ヒルガオ科：コヒルガオ/アカバナ科：アカバナユウゲショウ、
メマツヨイグサ

6月の観察アルバム

今回のてがたんのテーマは「田んぼの生き物観察」でした。下見した水田では、コオイムシやアキアカネのヤゴなどの昆虫のほかにクモが多く見られました。水田周辺に生息するクモはウンカやヨコバイなどのイネの害虫を捕食します。植物はイネ科の花が多く見られました。



今月の案内人 伊藤茂子さん、岡廣志さん



① スイバを食べるハグロハバチの幼虫



② ギザギザした体の特徴のノコギリカメムシ



③ ナミテントウに比べて細長い体のジウサンホシテントウ



④ 遊歩道沿いでみつけたカモジグサ



⑤ 水田でみつけた孵化した幼虫背負ったコモリグモ(種不明)



⑦ ナミシシビル

体長5~7cmのヒルで全国のため池や河川、水田で見られる。水生昆虫、貝類、イトミミズなどを食べる



6月てがたんの観察生物とルート



⑥ コオイムシ

体長約2cmの水生昆虫で、背中に産卵された卵をオスが孵化するまで保護することからコオイムシと呼ばれる。



⑫ 小穂がゆれるとカサカサと音が鳴るコバンソウ



⑪ ヒエの原種に先祖帰りしたと考えられたのが、ヒエガエリの名の由来



⑩ 水田の畦で見つけたコモシマンネングサ



⑨ 肉食のバッタであるヒメギスの幼虫



⑧ 水田で見つけたヒメタニシ

水田で見られる白いサギ

繁殖期のコサギ、チュウサギ、ダイサギの3種には大きさ以外に下表のような違いがあります。

	コサギ (留鳥)	チュウサギ (夏鳥)	ダイサギ (留鳥)
くちばしの色	1年中黒	繁殖期：黒 / 非繁殖期：黄色	繁殖期：黒 / 非繁殖期：黄色
頭の飾り羽	あり	なし	なし
背の飾り羽	カールする	カールしない	カールしない
目先の色			

写真引用：日本の鳥 550 水辺の鳥 文一総合出版

*目先の色は生理的なコンディションによって個体差があります